

思想運動 1000号 2017年4月15日-5月1日号

目次

1面

真の戦争挑発者はだれか？

朝鮮に対する米日帝国主義の戦争策動と闘おう

逢坂秀人

2面～4面

プロレタリア国際主義の道を歩む

『思想運動』発刊一〇〇〇号を迎えての決意

〈活動家集団 思想運動〉常任運営委員会

『思想運動』一〇〇〇号へのメッセージ

抑圧された者の視点に立って

石川逸子(詩人)

今こそ、運動を創るときだ！

二瓶久勝(元国鉄闘争共闘会議議長)

今後も沖縄問題の鋭い追及を

安次富 浩(へり基地反対協共同代表)

教えられる点多い豊かな紙面

吉原節夫(元『国際労働運動』編集長)

今こそ『思想運動』の役割は大

小森龍邦(元衆議院議員)

愚直なまでに労働者の視点貫く

佐久間 誠(元鉄建公団訴訟原告団事務局長・名寄市議会議員)

「政治力」弱体化状況のなかで

吉沢弘志(埼玉大学教員 反基地運動)

『思想運動』紙の出番である！

樋口健二(フォトジャーナリスト)

気骨貫く社会・文化批評紙

日夏露彦(美術評論家)

韓日民衆の共通課題を見据えて

宋世一(在日韓国民民主統一連合副議長)

「核廃絶」に向けた問題提起を

在間秀和(弁護士)

重大な政治的局面を迎えて

服部良一(元衆議院議員)

わたしたちは馬鹿者なのか！

菊川徳之助(演出家)

3面～4面

詩 ためされている

酒井一吉

短歌 ざはざはと

荒川源吾

詩 月下美人

河津聖恵

川柳・笑歌

笑い茸

5面

HOWSの講座案内(2月～3月)

第八回キューバ連帯・アジア太平洋地域会議(マニラ)に参加して

分科会で〈思想運動〉の連帯活動を報告

村上理恵子

6面～7面

エッセイ K9 護岸工事の着工が迫るなかで

目取真俊(作家)

エッセイ いまこそ戦争反対の声を!

三宮克己(元府中市議)

フォトグラム 写針詩

Shige

特集 栗津潔の仕事と『思想運動』『社会評論』

政治を穿つ矢

文化活動家栗津潔の表現活動

金山明子・画家

栗津先生と創刊号の製作に関わって

社会とデザインとの熱い関係があった時代

西垣泰子(デザイナー)

父・栗津潔の仕事から受け継ぐもの

栗津ケン(芸術スペース『KEN』主宰)

8面

エッセイ メディアの「アベ政治翼賛」状況を打ち破れ!

山口正紀(ジャーナリスト)

投稿 “犯人はCIAと「韓国」国情院”

海外から見た「マレーシア事件」

李東琦(ジャーナリスト)

9面

エッセイ 負けつづけて……。

大西赤人(作家)

過去に学ばないでどうする!

共謀罪は絶対にダメ

木村まき(横浜事件国家賠償請求訴訟原告)

催物案内

10面

エッセイ ウーマン・リブ批判の意味

武井美子(女性問題研究・編集者)

『思想運動』一〇〇〇号の婦人問題の主張に学ぶ

男女差別の根源は資本主義体制そのもの

本郷文化フォーラム女性労働研究会

前照灯 「教育勅語」の情景

11 面

ロシア十月社会主義革命一〇〇周年に向けて

連載 革命の芸術と芸術の革命 (1 1)

ジョン・リード『世界をゆるがした十日間』

『十日間』はいかに生まれたか

林 輝一 (翻訳者)

これが十月革命の真実だ

ジョン・リード『世界をゆるがした十日間』抜粋

ジョン・リード略年譜

12 面

十月革命 100 周年集会の準備はじまる

ブレヒトの『母』(朗読と歌による構成の試み)を企画

編集部

『社会評論』最新号一八八号発刊!

頂門一針 アメリカの平和

いま若い人たちにすすめたい映画

『大いなる遺産』

羽仁 進 (映画監督)

『旅芸人の記録』

遠藤裕二 (編集部)

『ひみつの花園』／『ポチの告白』／『大理石の男』

土屋トカチ (映画監督)

編集部発